



がん先生の天空教室 第8弾 「冬の星空とふたご座流星群を見よう」編 実施要項

文責 山川

- 1 目的** 地球人を育てること。
冬の星空は明るい星が多く、にぎやかです。なかでもオリオン座は最もわかりやすく、有名な星座です。このオリオン座からたどる冬の星たちを眺めます。そして、三大流星群の一つふたご座流星群が最も活発になる極大日にあたります。このタイミングに流星の観察をします。
天空(天体)と地球、地球と人間という視界や感覚の中で、宇宙と生命とのつながりについて学びます。またさまざまな事象をつながりの中で学ぶことで、自ら探求する習慣を身につけます。
- 2 日時** 令和2年12月14日(月) 20:00~21:00
オンラインで自宅から参加してください。もちろん雨天に関係なく実施します。
- 3 場所** メイン会場:星槎湘南大磯キャンパス中庭及び受験対策ゼミ室から全国へ発信します。
- 4 配信形態** zoomによる配信(19:30分から接続可能です)
- 5 準備物** パソコンまたはタブレットを用意してください。
- 6 費用** 無料
- 7 担当教員** 馬 宏道(がんひろみち)元平塚市博物館館長。
2020年春より星槎大学客員研究員・学芸員として星槎の仲間入り。
- 8 参加申込** 定員数90名(全国の星槎グループの生徒、学生、保護者そして教職員を対象とします)
期限:12月14日(月)別添のお知らせのURL、QRコードからお申し込みいただけます。
申し込み後、自動返信メールにてzoomアカウント、パスワードをお送りいたします。
定員になり次第、申込を締め切ります。あらかじめご了承ください。
- 9 おもな流れ**

接続対応	がん先生の天空教室スタッフ〈連絡先〉0463-71-6059
~19:00	職員大磯キャンパスにて打ち合わせ
19:30	Zoom 接続確認 ※がん先生、萩森
20:00 ~ 21:00	最も目立つ南の空の火星から東空の冬の星座をたどり、オリオン座を見つける ふたご座流星群の流星の特徴を説明したのち、流星の観察 ※曇りや雨の場合は、あらかじめ用意したパワーポイントでも解説があります。
21:00	終了
21:30	片付け・解散

※ 詳しい内容は次の通りです。

- ① 20:00~20:10 あいさつ 天空教室での冬の星座と流星観察のねらいを説明
- ② 20:10~20:25 火星を見つけ、そこから東の空に目を移し、おうし座、ぎょしゃ座オリオン座、さらにふたご座の星などを見つける
- ③ 20:25~20:45 見つけた星座を順次たどりながら、流星の出現を待つ
- ④ 20:45~21:00 質疑応答、ふたご座流星群の見える理由など解説する 以上